



ひとりの大人となり
晴れやかに
成人式



New Year Greetings

新年のごあいさつ

北山村長

奥田 貢



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、お元気で平成28年の新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

平成28年が皆様にとりまして、幸せて希望に満ちた1年となることを心から願っております。

さて、昨年の1年間を振り返ってみますと、北山村にとっては大きな出来事が2つありました。1つ目は、なんと言っても北山村半世紀を超える悲願であった奥漣道路のうちⅡ区間が9月13日に開通したことであります。この開通により新宮市や大阪・和歌山・田辺市方面からの時間が短縮され観光客の増加等観光振興に大きく寄与するとともに、救急医療等住民の安全・安心にも大きく寄与することが期待でき、実際に今年の4月からは消防救急は新宮市消防署と連携して広域消防化を行う事としています。これにより住民の皆様の安心・安全は大きく向上するものと確信をしております。

2つ目ではありますが、紀の国和歌山国体のカヌー競技が七色ダム直下の北山川特設競技場において開催されたことであります。特設競技場では、スラロームとワイルドウォーター競技が10月1日から4日までの4日間行われました。

この競技では、北山村在住の金谷選手と伊藤選手が大活躍をしてくれました。伊藤選手は女子スラロームで2種目優勝、金谷選手は男子スラローム2種目上位入賞という素晴らしい成績でありました。改めてお二人に感謝申し上げます。

以上が2つの大きな出来事であったと思います。また、全国では相変わらず各地で大きな自然災害が発生をしましたが、幸い北山村では大きな災害や火災・

事故等もなく平穏無事で平成27年を終えることができたことに感謝をしたいと思います。

しかし、「災害は忘れた頃にやってくる」の例えのとおり、南海トラフ巨大地震や気候変動による巨大暴風雨・土砂崩落等の大災害はいつ起きてもおかしくない状況であります。住民の皆様におかれましては、「備えあれば憂いなし」の心構えで防災意識の向上に努めて頂きたいと思います。

防災に関しましては、年末には嬉しいニュースがありました。それは、11月5日が「世界津波の日」とすることが国連の会議で決定されたことであります。地震国といわれる日本では過去に大きな津波被害を受けております。幸いに北山村では津波の心配はありませんが防災啓蒙の観点からは大きな意義があると思います。

また、昨年12月6日には村議会議員選挙が執行されました。当選されました議員の皆様にはお祝いを申し上げますと共に北山村発展のためにご尽力をお願い申し上げます。

新しい年を迎えた今、北山村役場といたしましても、議会ともども力を合わせて北山村の発展と村民の皆様が安全に安心して暮らすことのできる地域を創るために種々の施策に積極的に取り組んで参る決意であります。

職員一同力を合わせて頑張って参りますので宜しくお願いを申し上げます。

おわりに、新年が皆様にとって希望に満ちた良い年となることを心から願い、皆様の益々のご繁栄とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ
「強い絆で村政を」

北山村議会議長
久保 学

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、希望に満ちた平成 28 年の新春を、晴れやかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

北山村議会は、昨年 12 月の改選により、正副議長はじめ委員会構成も変わり新しい体制となりました。村民の皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしておりますので、本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

さて、今日の社会情勢ですが、昭和の時代の頃とは大きく変化しており、世の中の動きも目覚しく移り変わっております。極端ではございますが、平成になり、技術の進歩とグローバル化に伴い、日常生活でも T P P ・消費税の問題などで、大きな転換期を迎えようとしています。現在の北山村の状況ですが、人口は 4 7 0 人でその半分が 6 5 歳以上の高齢者となり、就労人口・就労実態も昔と大きく変わりました。今仕事といえば、農業ではジャバラ、観光では筏くんだりや温泉施設の経営など、村の直営事業に従事している人が多く、土木建築や福祉関係の仕事においても、村からの関連事業も多く、言わば北山村全体が、グループ経営をしているようなものです。一見、優良企業のように思われますが、北山村の財政を見ると、1 年間の税収は、村民税等でも約 6 千万円で (税収の半分は電源開発㈱ですが・・・)、大半は地方交付税で賄われています。平成 17 年の合併前と、ほぼ変わらず村の財源は水位しているようですが、地理的な利便性の面から、少子高齢化対策など見ても課題が沢山あります。村民の方から見れば、なおさら改善しなければならない課題は多いのではないのでしょうか？村民の皆様から、要望やアイデア等を頂き、身近な議会として、多くの方々の声を村政に反映したいと思います。国の地方創生事業等をうまく利用しながら、いつまでも全国に誇る希少な村として存続出来る様、議会・執行部共々皆仲良く団結して頑張りたいと思います。当たり前ですが、我々議員においても、ジャバラ農園・加工場等、年に一度は現場を回り状態などの把握に努める様に心がけます。また、各地区の危険箇所の視察など、生活環境の把握に努め、そして何よりも、村民の皆様との「絆」を大切に、「北山村に住んで暮らして良かった」と誰もが実感できる元気な村にしたいと思います。

最後に新しい年が皆様にとりまして健康で、素晴らしい 1 年となりますことを心から祈念申し上げて、議会を代表しての新年のごあいさつといたします。

村議会新体制一主要役員構成

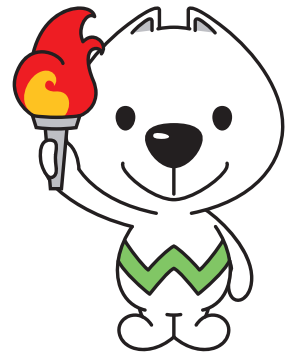
議 長		久保 学
副 議 長		久保 隆俊
総務建設常任委員会	委員長	山口 賢二
	副委員長	前岡 武津雄
議会運営委員会	委員長	葛城 健也
	副委員長	福村 尚
災害対策特別委員会	委員長	山口 賢二
	副委員長	福村 尚
監査委員		葛城 健也
紀南環境衛生施設組合議会	議員	福村 尚
	議員	前岡 武津雄
後期高齢者医療広域連合議会議員		久保 隆俊



当選証書を受け取る当選者。

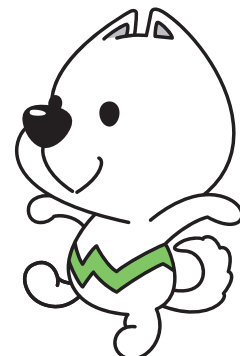


去る 1 2 月 2 1 日から開会された、1 2 月定例会の様子。新体制での議会がスタート。



2015 紀の国 **わかやま** 国体
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

2015 紀の国 **わかやま** 大会
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆



皆様のご声援、ご協力ありがとうございました

10月1日から4日まで、七色渡で開催された紀の国わかやま国体カヌー競技会が無事終了いたしました。皆様のご協力により素晴らしい大会にすることができました。大会期間中は、村内外から多数の観客・選手・関係者の皆様が北山村に訪れましたが、大きな混乱もなく公式練習2日間、大会本戦4日間の計6日間競技が行われました。期間中は天候にも恵まれ、理想の状況での大会運営を行うことが出来ました。

また和歌山県代表選手4名も非常に優秀な成績を収め、中でも北山村在住の伊藤選手は2種目で優勝、金谷選手も2種目で上位入賞するなど和歌山県総合優勝に大きく貢献しました。

本紙では、大会の様子や伊藤・金谷両選手の活躍をご紹介します。



写真の紹介

1. 大会の応援風景 2. 競技用カヌー 3. 和歌山代表の大戸選手(ワイルドウォーター) 4. 記念撮影に応じる選手 5. 金谷・伊藤両選手よりサインのプレゼント 6. 選手宣誓を務める両選手 7. 和歌山代表の面屋選手(ワイルドウォーター) 8. 少し緊張した様子で開会式に臨む両選手 9・10. 大会の思い出に保・小中学生と記念撮影 11. 開会式の様子。多くの選手や関係者が来村 12. 公式練習をする選手を間近で捉えた一枚 13. 金谷選手、伊藤選手の活躍と北山村への貢献をたたえ感謝状を授与 14. 今大会のメイン会場の全景(三重県側から撮影) 15-17. 大会のイベントの一環として、北山村の小学生と大会に協力してくれた新翔高校(新宮市佐野)の生徒がラフティング体験 18. 保育園児、小学生が開会式で大会テーマソングの「あしたへ」を合唱



大会終了後、関係者と選手で撮った記念撮影



金谷選手(左)と伊藤選手(右)
素晴らしい試合でした





いとう よしか
伊藤 由佳 選手

女子スラローム

25 ゲート **優勝**
15 ゲート **優勝**

おめでとうございます



かなや とおる
金谷 徹 選手

男子スラローム

25 ゲート **4位**
15 ゲート **5位**

おめでとうございます



大会記録

25ゲート

1位	伊藤由佳	和歌山	91.57
2位	海渕 萌	岐阜	95.41
3位	三島 廉	東京	95.77

15ゲート

1位	伊藤由佳	和歌山	90.35
2位	海渕 萌	岐阜	90.63
3位	岡崎遥海	山口	94.63

選手からのコメント

和歌山県代表になって、北山村で3年間すごしましたが、あっという間の3年間でした。あまり帰ってこれなかったのが残念ですが、住んでみてすごく良いところだと思いました。村の人が温かったです。

大会では、会場を見て整備の大変さ、地元の人々の頑張りが伝わってきて、勝って喜ばせたいと思うと、すごく緊張しました。優勝することができて良かったです。今後も北山村でカヌーの大会を開催してほしいです。その時は、またお手伝いに来れたらと思います。

(伊藤選手インタビューより抜粋)



大会記録

25ゲート

1位	足立和也	山口	79.66
2位	吉田 拓	京都	79.97
3位	矢澤一輝	長野	80.29
4位	金谷 徹	和歌山	82.14

15ゲート

1位	足立和也	山口	77.38
2位	吉田 拓	京都	78.33
3位	矢澤一輝	長野	78.68
4位	佐々木翼	秋田	79.05
5位	金谷 徹	和歌山	79.37

選手からのコメント

北山村の名前は、カヌーの大会で以前から知っていましたが、来るのは初めてでした。実際にきてすごくいいところだなと感じました。温泉もあるし。

大会では、僕は去年のプレ大会の方が緊張していました。今回の大会では、緊張している場合じゃないと、うまく言えませんが、大会に臨む気持ちの方が強かったです。村民の方にもいろいろなところで声をかけていただき、見てくれていることが嬉しかったです。

またぜひ北山村で大会を開催してください。

(金谷選手インタビューより抜粋)





小中学生

今年の運動会のスローガンは、「和気藹々」みんな笑顔で力を合わせよう。そのスローガン通りに小学校、中学校ともに様々な競技に臨んでいました。なかでも小学生の一輪車演技は、1年生も合わせて全員が上手に演技をし、上級生が下級生を手助けするなど、北山村らしい絆を感じました。国体が開催されたこともあり、小中合同できいちゃんダンスも踊っていました。

中学生は、自分たちの競技だけでなく、すべての競技の準備をするなど、忙しく動きながらも運動会を楽しんでいる様子でした。それぞれの成長を感じる運動会でした。



保育所

保育園児も、かけっこや踊りなど、たくさんの競技を行いました。どの競技も、はじけるような笑顔で、楽しそうに嬉しそうに頑張っていました。おぼつかない足取りで一生懸命走る姿や、特製の衣装で元気に踊る姿がとても印象的でした。



大人だって負けてない？

一般参加

地区対抗の綱引きや、大人のかげっこなど一般参加の競技も多数行われました。毎年運動不足を痛感する方も多くいらっしゃることでしょう。子ども達に負けないよう来年も頑張ってください。（けがには十分注意してください。）



■医療費還付に関する不審電話にご注意を！

和歌山県内で、医療費の還付金詐欺と思われる事案が複数件発生しています。事例をご紹介しますので、**不審な電話にはくれぐれも注意してください。**



●事例1

市役所保険課を名乗る男から電話。

「医療費の還付があり、まだ手続きが出来ていないので、電話で案内しています。

後で金融機関の担当者から電話があります。」と言われる。

その後すぐに、金融機関の職員を名乗る男から電話があり、近くの商業施設にお

へ行ってほしいと言われ、その場所に行ったが周りが騒がしく、電話が聞き取り

たので、ATM の操作途中に電話を切った。不審に感じ市役所へ問い合わせをし発

●事例2

市役所健康保険課を名乗る男から電話。
医療費の払い戻しが〇〇円あり、封筒で通知を送らせてもらったが、請求期限を過ぎています。口座振り込みをするので、**口座番号を教えてください。**

詐欺の手口

犯人らは、**社会保険事務所や役場職員、税務署員を装い**電話をかけてきます。
「医療費」や「保険料」、「税金」が還付されるなど、払いすぎた**お金が返還**
されるかのように偽ります。



つぎに、ATM へ行くように誘導します。
そして、「私の指示通りに ATM を操作してください。」等と言葉巧みに ATM を操作させます。
お金が返ってくるものと思い操作をすると、実際には気付かないうちに犯人の口座へお金を振り込んでしまっている。

おかしいな、と思ったらすぐに相談を！

- ・医療費等の還付がある場合は、原則文書でお知らせし、役場窓口で手続きを行います。
- ・役場職員が電話で銀行やコンビニに行くようお願いしたり、
- ATM 操作を指示する事は絶対にありません。**また電話で口座番号を聞くこともありません。
- 不審な電話があった場合は、すぐに役場もしくは警察にお問い合わせください。**

お問合せ：北山村役場 0735-49-2331（代表）

■新宮公証役場より日曜・無料相談のお知らせ

新宮公証役場では、遺言や相続等に関する法律相談を実施しています。相談はすべて無料(秘密厳守)です。

また、平日に公証役場をご利用できない方のために、毎月1回(原則第3日曜日)の割合で、「日曜・無料遺言公証法律相談」を実施しております。お気軽にご利用ください。

- ・ **次回実施日** 平成28年1月17日(日)
午前9時～午後5時
- ・ **公証人** 中村 司(和歌山地方務局所属)
- ・ **相談内容** 遺言、相続、任意後見、離婚問題
土地建物の賃貸借、債務弁済 など
- ・ **予約** 電話で予約してください

新宮公証役場 新宮市緑ヶ丘2丁目1番31号 (カマツカビル3階)
TEL 0735-21-2344 FAX 0735-21-2378

■北山村防災情報メールのお知らせ

北山村防災情報メールを6月より配信しております。皆様の携帯電話やパソコンへ大切な情報をお届けいたします。

- 気象警報（大雨・洪水警報など）
- 土砂災害警戒情報
- 避難情報
- 地震情報
- その他村からのお知らせ

などをメールでお知らせいたします。

登録は無料です。ただしメール通信料のみ利用者の方の負担となります。

●登録方法

- ①一般用メールアドレスに空メールを送信します。
- bousai.kitayama-vil@raidен.ktaiwork.jp
- QRコードが読み取れる方は、ご利用ください。
- ②登録用のメールが届きますので、氏名や受け取る情報にチェックを入れ登録完了。気象情報の受信をする場合は、**Jアラート**を選択してください。
- ※迷惑メール対策をしている方は、
kitayama-vil@raidен.ktaiwork.jp
からのメールを受信できるよう設定してください。
- ※消防団員の方は、専用のアドレスがあります。
- 一般用アドレス**
- 



一般用アドレス



■火災報知器の電池切れにご注意を



ご家庭の火災報知器について、問合せが増えています。問合せ内容は、煙が出ていないのに「ピッピッ」と音がなるというものです。このように定期的に音が鳴る場合は、**電池切れのサイン**の可能性があります。火災報知機に使える電池は、下尾井のコンビニでも取り扱っています。また、電気屋さんやホームセンターなどの量販店でも購入することができますので、設置してから電池交換をしたことがない方は、一度電池があるかどうかを確認してみてください。

■防衛省・自衛隊和歌山地方協力本部からのお知らせ

自衛隊和歌山地方協力本部では、下記のとおり自衛官等募集事務を行っております。

受験種目		応募資格	受付期間	試験日	試験会場
予備 自衛官補	一般	18歳以上34歳未満の者	平成28年1月8日 ～4月8日	平成28年4月15日～19日 (内1日指定)	受付時 に説明
	技能	18歳以上で国家免許資格等を 有する者（資格により53～ 55歳未満の者）			
幹部 候補生	一般	22歳以上26歳未満の者（20 歳以上22歳未満の者は大卒（見 込含））、修士課程修了者等（見 込含）は、28歳未満	平成28年3月1日 ～5月6日	（一般） 1次 平成28年5月14日 （飛行要員） 1次 平成28年5月15日	受付時 に説明

※平成29年4月1日現在該当する者

問合せ先：自衛隊和歌山地方協力本部 新宮地域事務所（新宮市五新 1-24）

TEL • FAX 0735-21-3449



■4月1日から、救急・火災の通報は119番へお願いします

4月1日から、いよいよ広域化

以前より、広報しております、新宮市との消防広域化について、4月からの運用開始に向け、順調に協議を進めており、最終調整を行っております。

村民の皆様のさらなる安心・安全の強化に繋がるよう、新宮市消防本部と役場の連携体制の確立等に努めています。

そこで今号では、広域化後の消防体制についての概要と通報時の注意事項について簡単に説明いたします。

通報～出動までのイメージ



■国年通信 国民年金の加入方法

国民年金は誰もが加入する制度です。

日本に住んでいる 20 歳以上 60 歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。

加入者は、職業などによって **3つのグループ**に分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

●第1号被保険者

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で行います。

●第2号被保険者

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

●第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

■国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなくとても便利です。

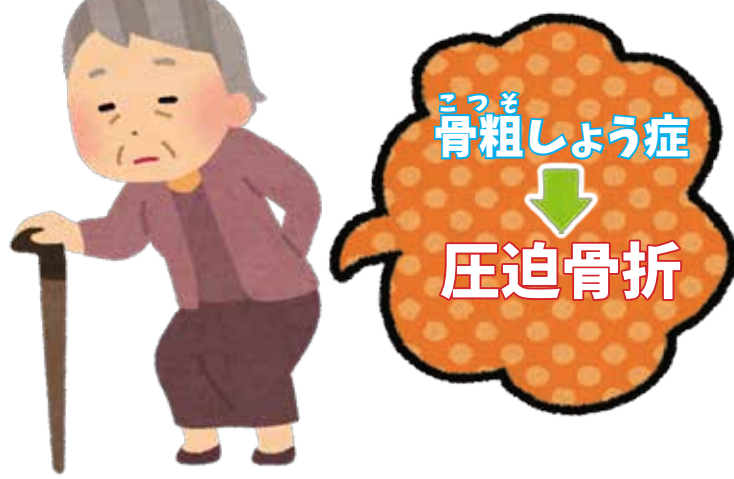
また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々 50 円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い **6カ月前納・1年前納・2年度前納**もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

高齢者の**圧迫骨折**と**ヒートショック**

65歳頃から注意！

腰が曲がるその原因は



治療をせずに放置すると。。

腰が曲がってしまったり、慢性的な痛みや、マヒが残るなど**日常生活に支障をきたす**こともあります。さらに、高齢の方の場合は、要介護や寝たきりになってしまう場合もあります。

日ごろから、**カルシウム**と**適度な運動**を心がけ、症状がある場合は、病院を受診しましょう。



診療所 国立先生

怖い**ヒートショック**

新年あけましておめでとうございます。

寒い日には、お風呂や温泉が心地よいのですが、入浴には**注意**が必要です。今回は、そんな冬場に注意してほしい**ヒートショック**についてご紹介します。今年は暖冬と言われていますが、朝晩は冷え込みますので、出来る対策を行って健康にお過ごしください。

知っていますか？**ヒートショック**

温度変化で血圧が急に上がったり、下がったりすることをヒートショックと言います。特に注意してほしいのが**お風呂**です。

- ・寒い脱衣所で裸になると、血管が縮まり血圧が**急に高くなる**
- ・寒い状態で温かいお風呂につかると、血管が広がり血圧が**急に低くなる**

ヒートショックでこんな**病気が**

- ・心筋梗塞
- ・脳卒中
- ・不整脈
- ・気を失う

起きる可能性が。。

また、入浴中に気を失うと浴槽で**おぼれる危険**も



圧迫骨折とは

骨の中がスカスカになり、もろくなる**骨粗しょう症**が原因で起こります。骨粗しょう症の高齢者は、重いものを持ち上げる、尻もちをつく、くしゃみをするなどのちょっとした衝撃で、**骨がつぶれてしまいます**。また日常の動作で骨折している場合があり、「いつの間にか骨折」と呼ばれることがあります。

圧迫骨折を起こすと、背中や腰に普段と違う**急激な痛み**があり、起き上がるときや寝返りなど動くときに痛みがあります。逆に安静にしているとあまり痛みがないのが圧迫骨折の特徴です。

No! はげしい温度変化



シャワーの湯気で浴室をあたためよう♪

ヒートショックを起こさない様にするためには、脱衣所や浴室を**温かく**することが大切です。簡単な対策として、脱衣所にストーブやヒーターを置くといいでしょう。またシャワーで湯船を溜めれば湯気で浴室の温度を上げることができます。お湯は 41℃以下の方がいいでしょう。

食後すぐ、飲酒のあとは血圧が下がりやすいので、出来るだけ入浴は控えましょう。

じゃばらの里の収穫祭に 2,000 人来場



写真の紹介

1. 会場には約 2,000 人のお客さんが来場し、出店やイベントを楽しみました 2. 人気お笑い芸人の U 字工事さん 3・4. 猪鍋の調理・配布の様子。特製の大鍋 1 杯で約 600 食分 5. 人気のジャバラライダーショー 6. じゃばら販売も好調で、果実は初物ということで多くの方が買い求めました 7. U 字工事さんから来場者にサインのプレゼント。記念撮影にも快く応じてくれました

11/15

村のできごと

village events

11 ▶ 1

11 ~ 1 月の村の行事
などをご紹介します。



出店やステージイベントなど パワーアップし大盛況

毎年、じゃばらの収穫時期に行われる青年会主催のイベント「じゃばらの里の収穫祭」が今年も開催され、多くの来場者で会場は賑わいを見せました。9 月に開通した奥瀬道路の効果もあり、例年より大きな集客となりました。来場者の目当ては、テレビでも活躍するお笑い芸人の U 字工事さんで、ステージ前にはたくさんの観客が集まりました。

その他にも、子どもからの人気をジワジワと集めるジャバラライダーがパワーアップするなど、イベントが盛りだくさんでした。恒例の猪鍋無料配布にも長蛇の列ができ、配布は即終了となりました。

思い新たに 成人式



成人おめでとうございます

今年も成人式が村民会館で執り行われました。今年新成人となるのは、田本貴稔さん、正田美紀さんの 2 人です。2 人とも晴れやかな衣装に身を包み、立派な姿を見せてくれました。これから 1 人の大人として、頑張ってください。

1/3

ふれあい収穫祭

自然の恵み、地域の協力で感謝

毎年、小中学生自ら育てた作物を使い行われるふれあい収穫祭ですが、今年は学校で育てたサツマイモを猿にとられてしまい、十分な収穫が得られなかったそうです。しかし、村民の方々の協力により無事に収穫祭を行うことが出来ました。生徒たちは、自然の恵みと地域の温かさに感謝し、収穫した作物を大切にいただきました。



11/4

小中学校 学習発表会

生徒達の成長と創意工夫を感じられる発表会

合唱や合奏、ダンスや劇など様々な演目が用意された小中合同の学習発表会。少ない同級生、生徒数ながらも工夫をし、感動と楽しみを感じる内容となっていました。話題のダンスや、吉本新喜劇を題材にした劇などで観客を楽しませていました。



11/21

和歌山県警ヘリコプター飛来



11/1

ヘリコプターやパトカー、消防車を見学

和歌山県警が保有するヘリコプターが、防災訓練の為に下尾井グラウンドに着陸し、訓練に合わせてヘリコプターや白バイ、パトカーと新宮市消防本部の消防車を展示。普段めったに見ることが出来ないヘリコプターを間近で見ようと、会場には多くの観客が訪れました。ヘリコプターが離発着する際には、大量の砂塵が舞い、観客はその迫力に驚いていました。

子ども、高齢者に交通安全教室

11/13



和歌山県警ひまわり隊 新宮市交通指導員会の皆様が実施

県警ひまわり隊、新宮市交通指導員会の皆様が、保育所・小中学校、社協で交通安全教室を実施して下さいました。(取材は保育所のみ) 園児は、命の大切さや事故の怖さ、事故にあわないための交通ルールなどを教わり、真剣に話を聞いていました。



村のできごと

village events

11 ▶ 1

11～1月の村の行事
などをご紹介します。



保育所発表会



12/5



歌や踊りを披露 英語だって話せます

保育所の発表会が12月5日に開かれ、保護者や村民の方などたくさんの方が保育所を訪れました。園児たちは、歌や踊り、合奏などを披露しました。なかでも驚いたのは、園児みんなが、英語教室で習った英語の歌を歌い、自己紹介や将来の夢を英語で発表したことでした。その他にもユニークな指遊びを披露したり、劇をやったりと、大きな声で発表をしていました。可愛い衣装を着て、嬉しそうにアニメのダンスを踊る姿が印象的でした。

新春 消防出初式

1/4

装いも新たに、地域防災の意識高める

毎年恒例の消防出初式がおくろ公園グラウンドにて晴天の下執り行われました。

北山村消防団では、年末警戒から新しい活動服を採用しており、全団員新しい気持ちで出初式を迎えました。

大規模災害の多発する近年、消火活動・防火啓発以外にも消防団への期待が高まっています。そんな中、大晦日の早朝に、七色発電所で火災が発生。熊野市消防署の消火活動により鎮火することができたものの、消防広域化も控える今、より一層地域防災・防火に尽力して行く必要があります。



福祉のげんき祭り

12/13

餅ほりに大熱狂

第6回目となる福祉のげんき祭りが開催されました。会場には、作品の展示コーナーや、健康相談コーナーなどが設けられていました。

出店も好評で、うどんやゲームコーナーなども盛り上がっていました。

この日1番の盛り上がりは、餅ほりで、写真のとおりたくさんの方が集まっています。





この言葉は、聖農と言われた石川理紀之助翁が残した訓言です。

石川翁は、秋田県生まれの農業指導者で秋田の二宮翁ともいわれ、その生涯を農村の更生、農家の救済、農業の振興に捧げその功績は全国に知られているところです。

今、政府は地方創生と一億総活躍社会を目指して種々の施策展開を行っており、北山村も北山村地方創生総合戦略を創っているところですが、基本理念の1つに「北山村をあげて村の将来を考える機会」と捕らえ、考え行動することを挙げています。

まさに北山村の官民あげて総力戦を展開するチャンスです。

みんなが自ら動き、汗をかいってこそ地方創生・地方再生ができるのではないのでしょうか。

石川翁は、豪農で豊かな家庭の生まれでしたが、自らが進んで貧農生活を体験し、生涯に渡って午前2時前後には起床し、仕事に精を出す生活を貫くとともに、自らが色々な体験・実践をして農村（地域）の更生を成し遂げました。

いまこそ、石川翁の訓言「寝ていて人を起こすことなかれ」を思い起こし、自ら北山村創生に力を合わせて頑張っていこうではありませんか。

広報担当の枠

仕事と言えば仕事だし、趣味と言えば趣味だし。

新年あけましておめでとうございます。今回も広報きたやまを最後までお読みいただき、本当にありがとうございます。2015年もあっという間に終わってしまい、ここ最近では1年が12か月じゃ足りないな。。と馬鹿なことも考えたりしています。と、言うのも広報きたやまのメ切に毎回追われに追われているからかも知れません。

しかし、タイトルにある通り広報制作は私の大事な仕事の1つですので、この1年全力で取り組んで参りました。デザインにこだわったり、特集を考えたりと試行錯誤をし、悩みながら作っているのですが、これが非常に楽しいとも感じています。非常に楽しいは言い過ぎました。まあまあ楽しいです。広報制作用に専用のパソコンやソフトも購入させていただき力を注ぐことができています。

そしてついに！念願の一眼レフカメラも購入いたしました。紀の国わかやま国体や村民運動会など村内のイベントが多くあったため、一眼レフ大活躍。大いに役立てることができました。私自身カメラは素人なのですが、1から勉強しています。昔のフィルムカメラと違い、今のデジタルカメラは何枚でも撮影でき、撮ったその場で出来栄が見えるので楽しいです。そして、ひとたび撮影現場に行けば、パシャパシャと軽快な現行機種最高クラスの連写性能。撮りたいものを狙った通りに写すには、まだ修業が必要ですが、今後の広報写真にうまく活かせるよう頑張っていきたいと思います。

しかし、カメラを購入したことで新たな悩みが。。それは写真の整理がものすごく大変になったことです。わかやま国体に3,000枚、運動会に2,000枚という感じで、9月から12月中旬に7,500枚ほどの写真を撮ってしまいました。この中から広報に使う数枚を選びだし紙面に落とす。これだけでもなかなか時間がかかります。ですが、やっぱり広報制作は楽しいですし、出来上がった広報が皆様の手に渡り、読んでもらえると考えると嬉しいものです。それが自己満足では意味をなしますが、今後もより良い広報、読みやすく楽しい広報となる様努力していきたいと思っています。

(カメラ仲間募集中！広報担当 後呂 翔)

